

充実し実り多かった2日間！

～平成26年度新入生宿泊研修～

4月23日（水）・24日（木）の両日、宮津市の京都府立青少年海洋センターにおいて「新入生の宿泊研修」を実施しました。

1日目の最初に校長先生から「高校生活の送り方、人間関係の作り方」の訓話を受け、その後はカッター訓練や校歌コンクールといった活動を通して、クラスの団結力を深めました。夜の「HR活動の時間」の前半はクラスの仲間作りをしました。後半は「高校生に家庭学習は欠かせない！」を合言葉に、研修中も学習時間を確保しました。

2日目は、大縄跳び大会でさらにクラスの和を深め、外部から講師の先生をお招きした「制服マナー講座」、「非行防止教室」では、高校生として責任ある行動をとる大切さをあらためて自覚することができたと思います。

研修全体を通して、特に5分前行動や周囲への配慮が身に付けられるよう取り組みました。校歌練習や大縄跳びでのクラスの仲間への声掛けや講話を聞く姿勢に素直で真剣な様子が見られ、気持ちの良い2日間が過ごせました。

研修で学んだ高校生活の大切さや、仲間を思う気持ちを忘れず日々成長する集団であってほしいと思います。



生徒の感想文より

○無事2日間が終わりました。この2日間はいろいろなことがあって、怒られたりしたけど、最後まで声をかけあって30人そして90人で生活したことがとても楽しかった。校歌コンクールでは優勝できませんでしたが、大縄跳びで見事優勝することができてとてもうれしかったです。

これからの学校生活で必要となることや、意欲がこの研修で身についたと思うし、これからの学校生活に絶対活かしたいと思いました。そしてもっと上を目指して3年間久美浜高校で頑張っていこうと思いました。

最後に、今日家に帰ったらお金を出してくれた親に感謝を伝えて、こんなことがあったよと伝えたいと思いました。

○研修が終わって、とてもいい経験ができて良かったです。1回もしゃべったことのない人ともしゃべれたし、Aクラスで初めて協力した校歌コンクール・大縄跳び。校歌コンクールでは優勝できてうれしかったです。いいスタートが切れたと思います。大縄跳びではなかなかうまく息が合わず、5回しか飛ばせませんでした。これを土台にして体育祭などで頑張ればいいと思います。

自分自身の事では研修をやっていくうちに時間を気にするようになりました。今までは腕時計をつけておらず、時間にルーズで集合時間に遅れることがあり、僕のダメなところでもありました。だから今回の研修からは腕時計をつけて時間を気にするように頑張りました。そして5分前行動するように努力しました。今回の研修で自分のダメなところが一つ直ったと思います。本当にいい経験ができました。